



元気な

グループ紹介

コーラスグループ グリーンエコーズ(神石地区)



交流センター



神石高原の山々にさわやかな歌声が響きわたると、会を結成して五年が過ぎました。当初、歌好きな仲間二十五名が入会し、グリーンエコーズと会の名前が決まりました。毎月第二・第四水曜日午後七時から九時までじんせきの里で練習しております。ご指導頂いている福山市在住の藤田育代先生はとても厳しいです。しかしユーモアがあり会員は練習日を楽しみに待っています。基本となる発声の仕方については特に厳しく指導され今では言葉をはつきりと腹から声が出せるようになり、その成果に一人一人が満足しています。今日まで地域のイベントは勿論のこと、県民文化祭、福山市での交流会、老人

ホームの慰問など数多く出演し温かいご声援を頂きました。老人ホームの慰問では懐かしい童謡を歌ったとき、お年寄りの方々が涙を流し、一緒に歌ってくださり会員皆感激しました。楽しく歌い、ストレスを発散し、生きがいや、友達づくりに大きな力を発揮するのが合唱です。人生に潤いをもたらし、学ぶ喜びを感じ、時には「スター」となって人前で練習の成果を発表するなど合唱の魅

編集後記

田植後の日照不足、八月の真夏日の連続、刈取時の、秋雨前線の停滞、また台風13号の襲来による作業効率の悪さでしたが、九月下旬の秋晴れにより、脱穀・調製もはかどりました。

今年の水稲作況指数は、九十七の一やや不良(日本農業新聞九月二十九日)と報道されています。

温暖化の中で育った、コシヒカリの食味はいかがな味であろうかな。

水田農業対策事業も十八年度で終了、十九年度より経営安定対策事業が始まります。すでに経営規模要件を示した担い手づくりにとり組まれています。

農地保全はもとより、お互いの生活環境の保全のため一層の精進を期待します。

(小)

力には数えきれません。歌の好きな方一緒にこの喜びを味わいませんか、ご入会を歓迎しています。

時代は変わっても歌唱の中に生き続ける心、日本人の温かみ、豊かさは決して失ってはならないものであると思います。これからも初心、感謝の気持ち、歌の心、会員の和を大切に地域交流のため一層精励したいと思っております。今後共温かいご支援のほどお願い申し上げます。